

企業コード 200570

企業業種 鉄鋼・金属・鉱業

都道府県 東京都

回答人数: 2

		全体平均		差分	
1. IS内容平均(合計)	55	/(max:109)	44.6	10.4	平均点合計/(max:250): 143.5
1-1. 事前学習・目標設定	2	/(max:12)	4.1	-2.1	全体の平均点合計 134.1
1-2. 就業体験	25	/(max:60)	15.0	10.0	差分 9.4
1-3. フィードバック	12.5	/(max:18)	10.3	2.2	
1-4. プログラム全体	15.5	/(max:19)	15.2	0.3	
2. IS内容による効果平均(合計)	72.5	/(max:111)	73.0	-0.5	
2-1. 事前事後学習	13	/(max:21)	14.3	-1.3	
2-2. 就業体験(内容による効果)	7	/(max:12)	6.1	0.9	
2-3. 教育的効果	7	/(max:12)	5.7	1.3	
2-4. 適職発見	6	/(max:9)	6.6	-0.6	
2-5. 就活意欲	6.5	/(max:9)	7.1	-0.6	
2-6. 総合満足度・志望度向上	10	/(max:12)	9.6	0.4	
2-7. 社会人基礎力	23	/(max:36)	23.5	-0.5	
3. IS尺度による効果平均(合計)	16	/(max:30)	16.5	-0.5	
3-1. キャリアの焦点化	5.5	/(max:9)	5.4	0.1	
3-2. キャリアの展望化	5.5	/(max:12)	6.3	-0.8	
3-3. 就労意欲	5	/(max:9)	4.9	0.1	

新しい視点やユニークな活動

理系男子 大学院1年生 大学院(修士課程)

模擬体験とはいえ、ほとんど実務に近い内容の就業体験ができる点

理系男子 3年 大学

課題に対して各個人が考察し、その答え合わせを実際に計測を行うことにより行ったのはユニークでした。